

任用履歴書記載例

○ 記入する際は、ボールペンで丁寧に記載してください。

○ ※欄は記載不要
○ 氏名は住民票上の文字で記載（旧字等に注意）

○ 出身地は、自分が称する市町村を記載

○ 年齢は任用日時時点の満年齢を記載

○ 小学校・中学校は卒業

○ 学校のみ記載（転校

○ 入学は4月中なら4月1

日、卒業が3月中なら

○ 予備校は職歴欄に記載

○ 修業年限は在学期間でなく、正規の修業年限を記載（小：

6、中：3、高：3、

○ 通信教育、定時制、夜

間等の学校について

○ 大学院は課程を記載

○ 次の資格を持っている方は記載

・ 医師免許や看護師免許等の職務に直接必要となる資格

・ 社会福祉士、精神保健

福祉士、建築基準適合

判定資格者、建築士、

普及指導員、水産普及

指導員

○ 記入誤りをした場合には、2本線で見え消しにし、枠内に訂正（訂正印不要）

[会計年度任用職員]

任用履歴書

任用※		職員番号※	
氏名	北海 太郎	昭和・平成・令和 4年8月15日 生	出身地 北海道〇〇郡△△町
ふりがな	ほっかい たろう	性別 年齢 男・女 → 27歳	現住所 札幌市〇〇区△条△丁目〇-〇 -〇-〇
学 歴	年月日	学校名(学部・学科)	修業年限 修学区分等
	自 平成11年4月1日 至 平成17年3月31日	△△小学校	6 卒業
	自 平成17年4月1日 至 平成20年3月31日	△△中学校	3 卒業
	自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日	△△高等学校	3 転校
	自 平成21年4月1日 至 平成23年3月31日	〇〇高等学校	3 卒業
	自 平成24年4月1日 至 平成28年3月31日	〇〇大学△△学部□□学科	4 卒業
	自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日	〇〇大学大学院修士課程	2 退学
	自 至		
資 格 ・ 免 許	合格・取得年月日	資格等の名称	
	平成〇年△月□日 合格取得	社会福祉士	
	平成〇年△月□日 合格取得	1級建築士	
	平成〇年△月□日 合格取得	普及指導員	
	合格取得		
家 族	氏名	年齢	続柄 同居・別居
	北海 道夫	57	父 同居
	北海 道子	57	母 同居

年月日	勤務先名称及び所在地	従事していた業務	退職理由
自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日	〇〇予備校 北海道〇〇市	受験勉強	大学入学
自 平成29年4月1日 至 平成29年8月31日	〇〇株式会社△△支店 〇〇県△△市	営業(正社員)	自己都合
自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日	無職		
自 平成29年12月1日 至 平成30年2月15日	〇〇県△△市□□課 〇〇県△△市	事務補助(臨時職員)	任期満了
自 平成30年2月16日 至 平成30年2月28日			
自 平成30年3月1日 至 平成30年3月31日	〇〇省△△センター 〇〇県△△市	研究補助(非常勤職員)	自己都合
自 平成30年4月1日 至 平成30年4月15日	無職		
自 平成30年4月16日 至 平成30年9月30日	〇〇大学△△学部研究生 北海道〇〇市		
自 平成30年10月1日 至 令和1年6月30日	有限会社〇〇 北海道〇〇郡△△町	事務補助(アルバイト)	自己都合
自 令和1年7月1日 至 令和〇年△月□日	無職		
自 至			
自 至			
自 至			
自 至			
自 至			
写真は貼ってください 縦 3.5cm 横 3cm 胸上無背景		私は、地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当していません。 また、この用紙に記載した事項は、事実である事を確認し、もし記載事項に虚偽の事項が判明した場合は、いかなる処置を受けても依存ありません。	
		令和〇年△月 □日 氏名 北海 太郎	

○ 職歴は、最終学校卒業後、任用日の前日まで、1日の漏れもなく記載（無職の間も予備校の間は、職歴欄に記載
○ 正職員、アルバイト、非常勤など、職務態様を必ず記載

○ 研究生の期間は職歴に記載

○ 任用日の前日まで、空白なく記載

○ 必ず本人が署名し、提出してください。

↑ 写真を貼ってください。